

12月議会 一般質問

一般質問で市民の願い取り上げ実現せまる

開会中の12月議会は6日の議案質疑で山岡光広・岡田重美・西山実の各議員が質疑を行いました。また9日から12日にかけて一般質問が行われ、17名の議員が登壇しました。

岡田重美議員

岡田重美議員は、①訪問介護事業への支援について、②子どものインフルエンザ予防接種費用助成について、③道の駅あいの土山のリニューアルオープンに向けて、④国道307号信楽長野バイパスの早期開通を求める、の4つのテーマで質問しました。

今年4月の介護報酬改定で訪問介護の基本報酬が引き下げられたことにより、全国的に経営難に陥っている事業所が増えていることから、市内の訪問介護事業所の実態調査、移動時のガソリン代やヘルパーの処遇改善支援を行うこと、また国に対し訪問介護報酬引き下げの撤回を求めるべきではないか等問いました。実態調査については、市内13事業所との意見交換を実施すると答弁がありました。処遇改善支援については、家賃や研修補助の継続に留まりました。道の駅あいの土山の新築工事の進捗状況、オープンの時期、従業員確保、物販売時の手数料等について問いました。工事が予定より遅れていることから、当初来年4月の予定であったオープンとは、夏ごろになるとのことでした。信楽の長野バイパスは、国道307号の渋滞解消として期待されていますが、工事の進捗が遅く、早く開通してほしいと要望が出されています。県・国へ早期実現に向け働きかけよう求めました。

西山実議員

西山実議員は、①大阪・関西万博への教育旅行についてその2、②野洲川氾濫時の梅の木地域の避難誘導と氾濫を防ぐ堤防の設置について、③子どもの通学安全対策における地域の要望について、④松尾地域の市道の法面の除草についての4つのテーマで質問しました。

6月議会に引き続き、大阪・関西万博の教育旅行の参加予定、熱中症対策、警報時の避難場所の確認など、教育旅行としての安全確認等について質問。教育長より「下見を前提に小学校4校、中学校4校が計画しているが、実施を決定しているものではない。最終的な実施の判断は、会期中の下見を含めて安全対策を確認した上で行われるべきである、しっかりと見届ける」と回答がありました。梅ノ木地域の水害対策として、野洲川河川敷の雑木伐採と浚渫を要望したところ、建設部長より「今年度より内貴橋から水口大橋の間の雑木伐採を予定している、土砂の堆積は少なく現時点で浚渫の必要はない」と回答がありました。松尾地域の急斜面で危険な市道法面の市有地の除草について、これまで地域住民のボランティアで実施してきたが、高齢で出来なくなってきた。年複数回の除草が必要と求めたところ、総務部長より「危険な場所は市において除草することを考えている」と回答がありました。

●…各議案に対する質疑

山岡光広議員は、すでに土地・建物の登記移転も完了している「雲井コミュニティセンター」の整備事業に関して、建物部分2046万円について本来なら議会に諮って議決を受けてから取得すべきところ、消費税抜ききの不動産鑑定価格1860万円を「予定価格」と誤認識して、議案提案することなく取得したことについて、「誤認識であった、ということでは済まされる問題ではない。チェック機能を改めて確保すべき」と質問。総務部長より「起案文書に議会確認の要否をつける」「職員に対する法令の教育、組織としてのシステマ的に対応する」との回答がありました。また「過去に遡って調査はしたのか」との再質問に、総務部長は「平成25年までさかのぼって調査したところ、同様の案件が2件あった」との回答があり、追加議案として提案されることに。

岡田重美議員は、母子保健・児童福祉の両機能について一体的に相談支援を行う機関として「甲賀市こども家庭センター」を設置するため条例の制定について、子ども家庭センターの役割、業務内容、体制、利用者にとってのメリットを質問。こども政策部長より「専任のセンター長、保健士もしくは社会福祉士の資格を有する専門職を配置し、地域のすべての妊産婦から就学期まで一体的に相談、サポート支援につな

げる」との回答がありました。

西山実議員は、「甲賀市老人福祉センター碧水荘を廃止するための条例改正」について、「碧水荘は、陶芸、書道、絵画、生花など16サークルが活動し、月200人前後の利用がある。廃止に伴う事業の継承、利用者等への対応」について質問。健康福祉部長より、「継続の意思のあるサークルについては、市の施設など代替え施設での活動など、最後まで責任を持って対応する」と回答がありました。

その他、令和5年4月の改定時に激変緩和措置により抑えられている公共施設使用料、都市公園施設の使用料の料金を値上げする条例の改正議案について、令和5年度の料金引き上げ後の利用状況の変化などを質疑しました。



12月7日午前、市役所前で「もう黙っては行かない怒りの集い」を開催、14名が参加して、核兵器の廃絶などを訴えました。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2024年 12月 15日 第520号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044